

## 第5章 五輪効果

### 第1節 経済効果

カー州首相は、2001年7月五輪経済効果について、次のとおり発表した。

- ・ 五輪により実現した新事業・投資<sup>38</sup>は総額11億ドル。
- ・ さらに、14億ドル相当のプロジェクトが現在進行中。
- ・ 総額6億3,000万ドル規模の数々の国際会議を開催予定。五輪後10か月で、26の全豪及び国際会議を招致(総額555億ドル相当)。
- ・ シドニー都市圏での中小企業の工事契約高は、約6億ドル。
- ・ 豪州貿易委員会(the Australian Trade Commission)では、北京五輪準備による豪州の利益は30億ドルと推定している。

また、州首相によると各時期に、以下のような効果がみられたという。

#### 1. 五輪前(1994年度－1999年度)

インフラ関連で33億ドル(10億ドル以上がNSW州、2億7,000万ドルがNSW州郊外の企業による建設)。

1997年－2000年で170万人の旅行者が五輪効果で来豪した。

#### 2. 五輪時(2000年度)

2000年9月の来豪者は406,500人で、前年度同月比で15%増加。

五輪効果による2000年7月－9月の商品輸出・サービス売上は、13億ドル。

#### 3. 五輪後(2001年度－2005年度)

来豪者は、2001年－2010年で7.8%増加する見込み。

1994年度－2005年度の12年間で、五輪はGDPに60億ドル(2%増)の効果を及ぼす。

#### (参考)

##### 州経済活性化

IOCマーケティング部長は、五輪開催が州経済に今後10年間追い風になると予測。一方、州首相は、経済政策として、今後4年間で240億ドルを投資する予定。また、今後4年間で、70件・10億ドル相当の道路整備を含む官民プロジェクトにより13万人の雇用創出を見込んでいる。五輪公園でも、2001年1月の青年五輪、同11月のテニス・マスターズ・カップ、2002年10月のゲイ・ゲームの開催を予定し、約1億ドルが州経済に流入する予定。(00.10.3 NNA)

---

<sup>38</sup> 例えば、IBMアジア太平洋センター(2,300万ドル)、フォルクスワーゲンのシドニー支社(500万ドル)など。その他、複数の豪州企業が2004年アテネ五輪に関わっている。

## 第2節 会議・資本誘致

### 1. 国際会議誘致

2000年度(2000年7月～2001年6月)、シドニーで開催された国際会議は49件で、ロンドン、パリ、マドリード、ウィーンに次ぐ。シドニー・コンベンション&ビジター・ビューロー(SCVB)は、2001年度はシドニー五輪の影響で国際会議開催数が世界1位になると予測している。SCVBによると、昨年の国際会議出席者は一般外国人旅行者の9倍の1日平均約750ドルを消費し、これら国際会議の経済効果は年70億ドルに及ぶ<sup>39</sup>。

### 2. オーストレード<sup>40</sup>の取り組み

官民合同の外資導入計画「インベストメント2000」<sup>41</sup>により海外45企業を誘致。その半数がIT関連企業。

(参考)

#### 企業誘致

シドニー五輪開催を契機にした官民合同の外資導入計画「インベストメント2000」は、海外45企業の誘致に成功。このうち半数がIT関連企業となった。これらの企業は約5億2,000万ドルを豪州に投資する予定。雇用創出効果は1,150人。これ以外にも、44社が豪州進出を検討している。(00.12.11 AFR)

---

<sup>39</sup> 2002. 2. 7 SMH

<sup>40</sup> 豪州貿易委員会

<sup>41</sup> 連邦政府、NSW州及び大手民間企業の合同出資による計画。出資額は435万ドル(1996年アトランタ五輪時の外資導入計画では、1996年からの3年間で海外42社を誘致。総額3億7,300米ドルの投資受入れに成功した。)

### 第3節 ホテル<sup>42</sup>

#### (五輪時)

- ・シドニーでは100%の稼働率を達成。一方、豪州の他都市では稼働率は落ち込んだ。

各都市の客室稼働率と平均客室料

	稼働率(五輪前 <sup>43</sup> )	稼働率(五輪中 <sup>30</sup> )	増減率%
シドニー	67.3%	100.0%	48.5
メルボルン	67.2%	54.7%	-18.6
ブリスベン	74.9%	62.2%	-17.0
アデレード	78.6%	69.7%	-11.3
	平均室料(五輪前)	平均室料(五輪中)	増減率%
シドニー	229.40	320.18	39.6
メルボルン	180.22	159.98	-11.2
ブリスベン	130.90	118.26	-9.7
アデレード	124.40	124.49	0.1

#### (五輪後)

- ・アーサー・アンダーセン社の予測では、五輪に合わせたホテルの供給過剰から、シドニー(特に郊外)のホテルにとっては厳しい状況が続くとしている。

<sup>42</sup> アーサー・アンダーセン社による調査(00.11.21 FIN)

<sup>43</sup> 五輪前(2000.9.1-15)、五輪中(2000.9.16-30)。